



# SNARE TRAP

## 取扱説明書

(株) アンブレラカンパニー

[www.umbrella-company.jp](http://www.umbrella-company.jp)

\* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。  
無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

Rainger FX の素晴らしくユニークなエフェクトペダル、SNARE TRAP をご購入いただきありがとうございます！ SNARE TRAP は全てのミュージシャンをインスパイアするリズムカルなバックトラックを鳴らす、ドラムボックスのスケッチパッドです。ビートを発展、トランスフォームさせるため様々なエフェクトを詰め込みました。また便利なショートカットを搭載し、クリエイティブなドラムトラックを直感的に制作できます。

## **CONTROLS**

**SHAPE:** “snare”セクション内の SHAPE は、スネアサウンドのレンジスを調整します。短くシャープな設定から、ハンドクラップのような分厚いサウンドまで達成できます。

**DRY:** スネアサウンドを、ルームリバーブがかかったようなマイルドなトーンからよりハードでドライな響きへ変更します。

**HH 4s:** SNARE TRAP のハイハットは標準では 8 拍子ですが、このスイッチでオフビートな 4 拍子へ変更できます。

**BD2:** このノブを反時計回りに回し切ると、2 つ目のバスドラムが 3 拍目に鳴らされます。ノブを時計回りに回していくと 2 つ目のバスドラムをずらしていきます。

**SEND:** スネアサウンドに追従するディレイ量を設定します。ディレイは「スネアのみ」にかかります。

**RATE:** ディレイタイムを変更してリピートのタイミングを設定します。

**FBK:** ディレイフィードバックの量を設定します。高い設定、またディレイレートが低い場合は発振しやすくなります。

**INSTR SIDE CHAIN:** SNARE TRAP ユニットのサイドチェインを有効にします。有効になると楽器が入力されるたび SNARE TRAP の音量がダッキングされます。

**CUT OFF:** ローパスフィルターのカットオフフリークエンシーを設定します。

**ON:** ローパスフィルターに LFO を適用し、カットオフをモジュレートさせることができます。

**PAD:** 黒いラバーパッドの動作を切り替えます。タップテンポ設定と、ホワイトノイズのフィルインから選択できます。

**MIX:** ドラムビートと入力する楽器のブレンド比を調整します。時計回しで楽器入力、反時計回りでビートの比率が大きくなります。回しきりは一方のサウンドがカットされます。

**VOLUME:** SNARE TRAP 全体のボリュームを設定します。

**LEDs:** 左の LED は電源が接続されたことを表します。中央はタップテンポのインジケーター、右は LFO スピードを表します。

## SOCKETS

**IN:** 楽器入力を接続する 1/4" ジャックです。

**(SYNC OUT) :** SNARE TRAP のタップテンポに追従したパルス信号が出力されるミニジャックです。外部デバイスを接続して、テンポをシンクさせられます。

**I/P Hi/Lo:** 入力される楽器シグナルをアッテネートできます。シンセサイザーのような高い出力を持つ楽器入力で使用します。

**DC in:** パワーサプライを接続します。9V センターマイナス, 65mA。

**"Trigger in"ソケット:** 外部トリガーからバスドラム、ハイハット、スネアをトリガーできます。

**OUT:** SNARE TRAP のサウンドが出力されます。1/4" とミニジャックどちらも同じモノラル信号です。

## タップテンポについて

SNARE TRAP は画期的なタップテンポシステムを持ちます。外部のサウンドソースと耳でシンクさせることが可能になっています。

"PAD"スイッチがオンにして TAP TEMPO に設定し、黒いラバーパッドを一定の間隔で叩いてテンポを設定します。4s LED が点滅し現在のテンポを示します。ラバーパッドを更にタップしてテンポを微調整したり、大きく変更ができます。テンポの変更は PAD スwitch が TAP TEMPO になっている限り、いつでも行なえます。テンポを一度削除するには、ラバーパッドを 1 秒以上押し続けます。

注意: タップテンポを大きく違うテンポへ変更しようとする、SNARE TRAP が混乱することがあります。この場合は一度テンポを消去してもう一度テンポを設定するとうまくいきます。

### Sync Outに関するご注意

Snare TrapのSync Out端子からは、3V程度の短いスパイク信号が出力されています。これは一般的なユーロラックモジュールなどで使用されるアナログのクロック信号(5Vトリガー信号)とは異なります。これはRainger Fxが将来開発するペダルとの同期を目的とした独自規格のため、一般的なアナログクロックの同期入力をもつ機器との同期ができない場合が多くございます。本国メーカー、弊社共にKORG SQ-1 ([https://www.korg.com/jp/products/dj/sq\\_1/](https://www.korg.com/jp/products/dj/sq_1/)) のSync In端子では正常に同期できることを確認しております。KORG SQ-1はSync Outも装備しているため、Snare TrapのSync Outを、SQ-1のSync Inに接続して同期を確立し、SQ-1のSync Outを他の機器とのアナログクロック同期に利用することで、他の機器とのアナログクロック同期を実現する事が可能です。またSQ-1を介する事でアナログクロック-MIDIクロック変換も行うことができるためとても便利です。

ご意見、ご質問は [www.raingerfx.com](http://www.raingerfx.com) または国内代理店までどうぞ！